

南あわじ市における防災対策

～南海トラフ巨大地震への備え～



令和7年10月8日
自治体災害対策全国会議

南あわじ市危機管理部
副部長兼危機管理課長 阿部 志郎

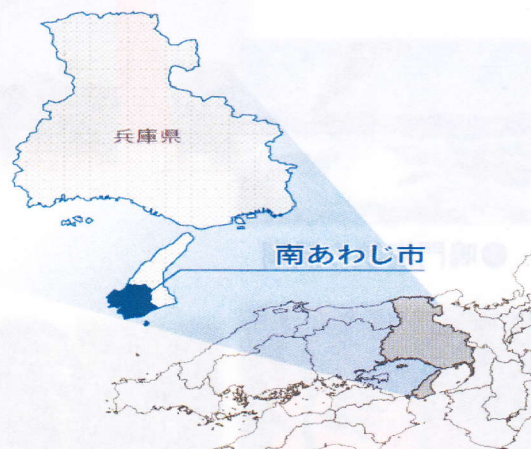
1

南あわじ市の概要

だから住みたい 南あわじ

～人がつながる 笑顔あふれる ふるさとづくり～

○人 口 43,201人
○世帯数 20,001世帯
○面 積 229.1 km²
(R7.8)



兵庫県最南端のまち

2



● 淡路島たまねぎ



● レタス



● 淡路手延べそうめん



● 淡路島サクラマス



● 鰹(はも)



● 淡路ビーフ



● 淡路島3年とらふぐ

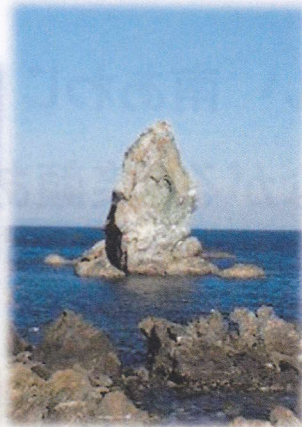


● 淡路島牛乳(乳製品)



● 松帆銅鐸

● おのころ島神社



● 灘黒岩水仙郷



● 鳴門海峡の渦潮

● 上立神岩(沼島)



● 淡路人形浄瑠璃

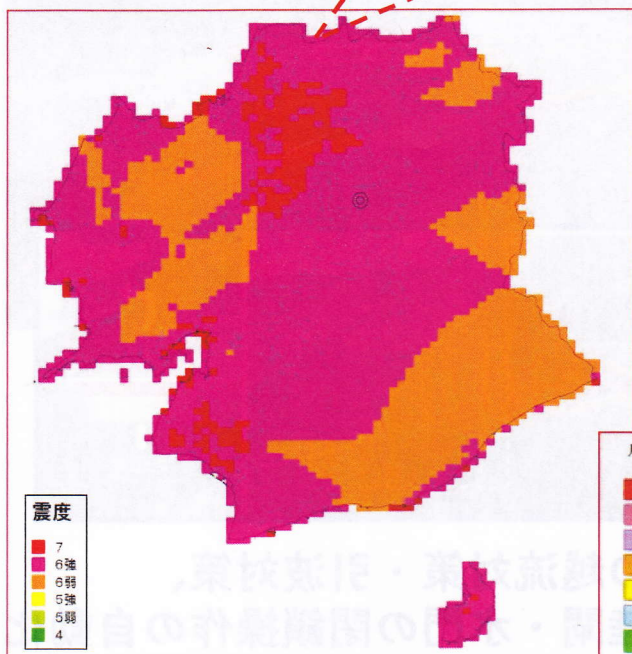


● 国立公園慶野松原

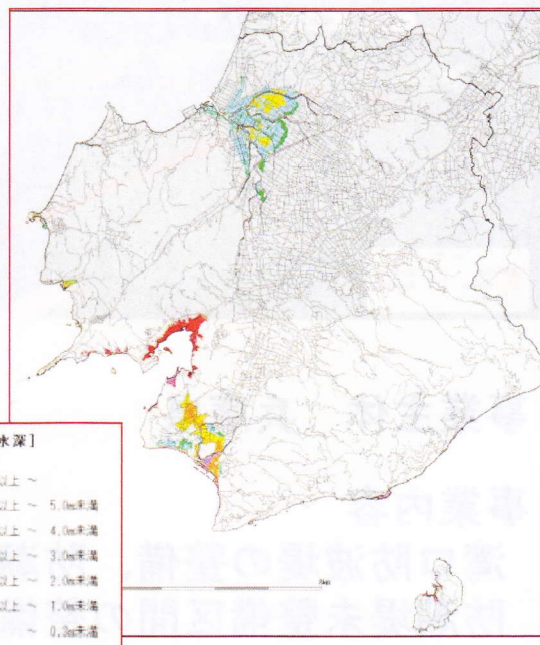
◇被害想定

- ・最大震度7
- ・震度6強の地域が大半を占める

○震度分布



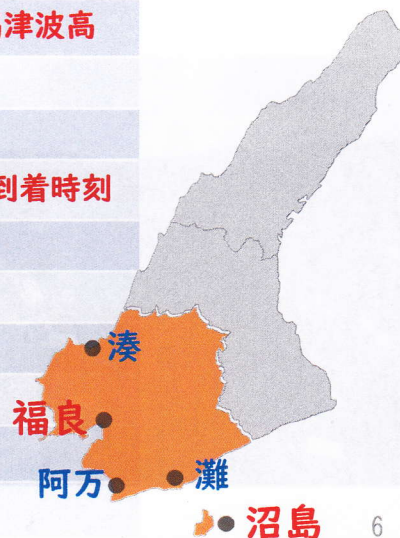
○浸水想定



5

発災時刻	避難者数	死者数	建物全壊棟数	負傷者数
冬 5時	<u>9,029人</u>	<u>1,774人</u>	11,260棟	3,496人
夏12時	8,800人	1,473人	11,255棟	2,625人
冬18時	8,864人	1,664人	11,267棟	2,890人

地区名	最高津波高	津波到着時間 (0.5m水位上昇)	備考
<u>福良</u>	<u>8.1m</u>	58分	最高津波高
阿万	5.9m	50分	
灘	5.8m	44分	
<u>沼島</u>	4.4m	<u>43分</u>	最短到着時刻
伊毘	2.9m	58分	
阿那賀	2.8m	58分	
丸山	2.7m	61分	
津井	1.9m	69分	
湊	1.8m	76分	
松帆	1.7m	77分	



6

◇福良港（R6年11月完成）



・事業主体 兵庫県

・事業内容

湾口防波堤の整備、防潮堤の越流対策・引波対策、
防潮堤未整備区間の整備、陸閘・水門の閉鎖操作の自動化

7

◇阿万港（R6年9月完成）

・事業内容

本庄川水門の整備

防潮堤の整備、陸閘の新設等

◇沼島漁港（令和11年完成予定）

・事業内容

港口水門（本港地区・泊地区）

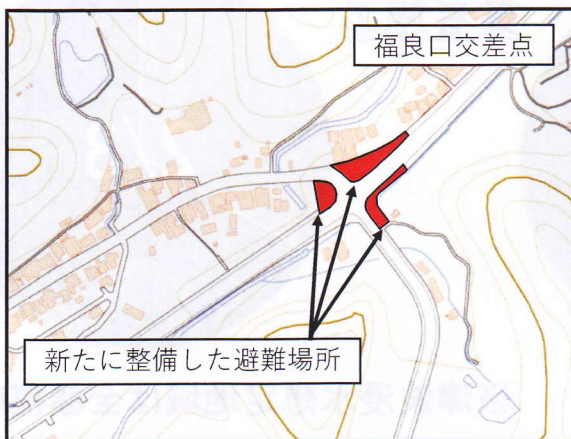
（防波堤改良等）



8

◇国道28号沿いに避難場所整備

- ・整備面積 1,034㎡
- ・整備内容 照明灯：3基
誘導看板：4基
指定緊急避難場所看板：1基



デジタル防災行政無線システム再整備工事

- ◇事業予算 約18億円
- ◇工事期間 令和7年度～令和9年度



新方式に更新

新たな電波方式を採用することで、聞き取りやすい音達エリアを実現



戸別受信機の交換

市内の各ご家庭や事業所に設置の戸別受信機を交換



避難所鍵管理システムの導入

遠隔で避難所のキーボックスを開錠できるシステムを構築し、円滑な避難所開設を実現（避難所：30箇所）

◇目的

- ・大規模災害において**地域住民を円滑に避難誘導**することができる**避難経路の整備**を促進する

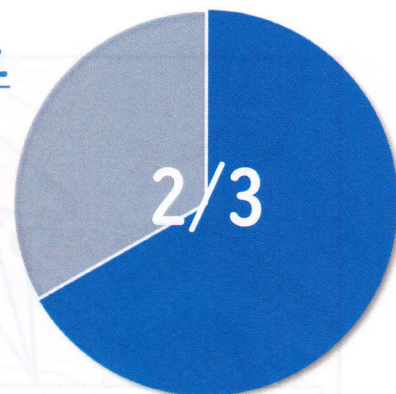
◇補助金額

自治会施工

(材料費補助)



業者施工



※津波浸水想定地域は全額補助

11

◇事業施工例



落石防止網工事



手摺設置工事



落石防止柵工事

舗装工事

擁壁工事

12

◇南あわじ市の備蓄一覧（令和7年8月末時点）

アルファ化米	4.7万食
レトルト食品	0.7万食
クラッカー	0.2万食
ようかん	1.0万食
備蓄素麺	3.3万食
計	9.9万食



◆地場産業である素麺も備蓄



➡市内の各指定避難所等に備蓄

◆市の備蓄に加えて、家庭での備蓄（ローリングストック）や自治会での備蓄についても呼びかけを行っている。

課 題

- ・ 迅速なトイレ環境の確保
- ・ 生活用水の確保
- ・ 自主防災組織の充実

（自主避難所（集会所等）への食料等の備蓄）

課 題 迅速なトイレ環境の確保 ①

対 策 マンホールトイレの整備（令和5年度事業）

- 市内指定避難所(学校) 3箇所 to 各4基整備
- 下水道に接続しない「貯留型」を選定



15

課 題 迅速なトイレ環境の確保 ②

対 策 自走式水洗トイレカーの導入



- 令和2年度 導入
- 衛生的で快適な水洗トイレ
- 福祉ニーズに対応
 - ・ 垂直昇降機：車椅子使用者対応
 - ・ おむつ交換台、ベビーキープ
 - ・ オストメイト対応便器

詳しくは…



南あわじ市HP
「自走式水洗トイレカー」

支援実績は



南あわじ市HP
「能登半島地震の被災地支援」

垂直昇降機・オストメイト対応便器を備えたトイレカーは全国初！

◆神戸市在住の方からのご寄附により2台目導入

16

課 題 生活用水の確保

対 策 災害時協力井戸登録制度の推進

現在登録数

11箇所

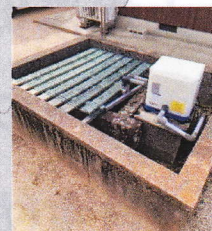
※令和7年8月時点



詳しくは…

南あわじ市HP
「災害時協力井戸登録制度」

登録数を増やすため**広報、周知**を図る



17

自主防災組織の充実

◇市内の自主防災組織

○自治会数 202

うち196自治会が結成（**結成率 97.0%**）

＜自主防災組織への補助金＞

- 対 象
- ・避難経路等の簡易な整備
 - ・防災訓練の実施
 - ・防災資機材の整備
 - ・学習会の開催 など

補助率：**補助対象額の4/5** 上限あり

能登半島地震の課題等から地元集会所
などへの食料等の備蓄を推奨



◆自主防災組織自主訓練

18

課 題 自主避難所へ備蓄（食料等）

対 策 自主防災組織 活動補助金の活用・周知

● 大規模災害時には

- ・ 地域の集会所が**自主避難所**として開設
- ・ 自主防災組織の補助金を活用し**備蓄を推進**

自治会・自主避難所への

食料や簡易トイレ等の必要性について啓発を行い、

災害に強い まちづくりを推進

19

消防団の活動

◇消防団は地域防災の要

○市民「**20人に1人**」が消防団員

◆消防団員 **2,118人**（うち女性16人）

◆分 団 数 **58分団**（うち女性1分団）

消防自動車 **108台**

- ・ ポンプ車 23台
- ・ 積載車（普通車） 14台
- ・ 積載車（軽自動車） 71台



◆初出式（例年1月開催）



◆防災訓練

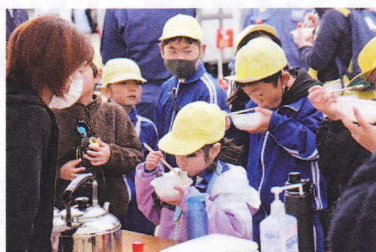


20

◇総合防災訓練

※令和6年度は**5,721人**が参加

- ・ **市内全域**で地域の実情に合わせた訓練を実施
- ・ メイン会場では**児童生徒**、**地域住民**の参加型訓練や**関係機関**との実践的な訓練を実施



21

① 市内の小中学校をメイン会場として実施

- ・ 実施校は**訓練当日**を登校日とし、児童・生徒が**訓練に参加**



◆避難所開設・運営訓練
(避難者受付)



◆タブレットの翻訳機能を
活用し外国人の受入れ

② 自分が住んでいる地域の訓練に積極的に参加

- ・ **顔の見える関係が構築**されるとともに、**児童・生徒が率先避難者**になることで**地域防災力の向上**につながる。

22

訓練想定

令和5年11月19日(日) 午前9時、
南海トラフ巨大地震（マグニチュード9.1）が発生。
市内で、最大震度7の揺れを観測し、大津波警報が発表
された。

市内各地で、火災、家屋等の損壊・倒壊、がけ崩れ、
道路・橋梁の損壊等が確認されており、人的及び物的に
甚大な損害が発生している模様。

情報提供：南あわじ市

Copyright ©南あわじ市

23

福良小学校・福良こども園 合同防災訓練

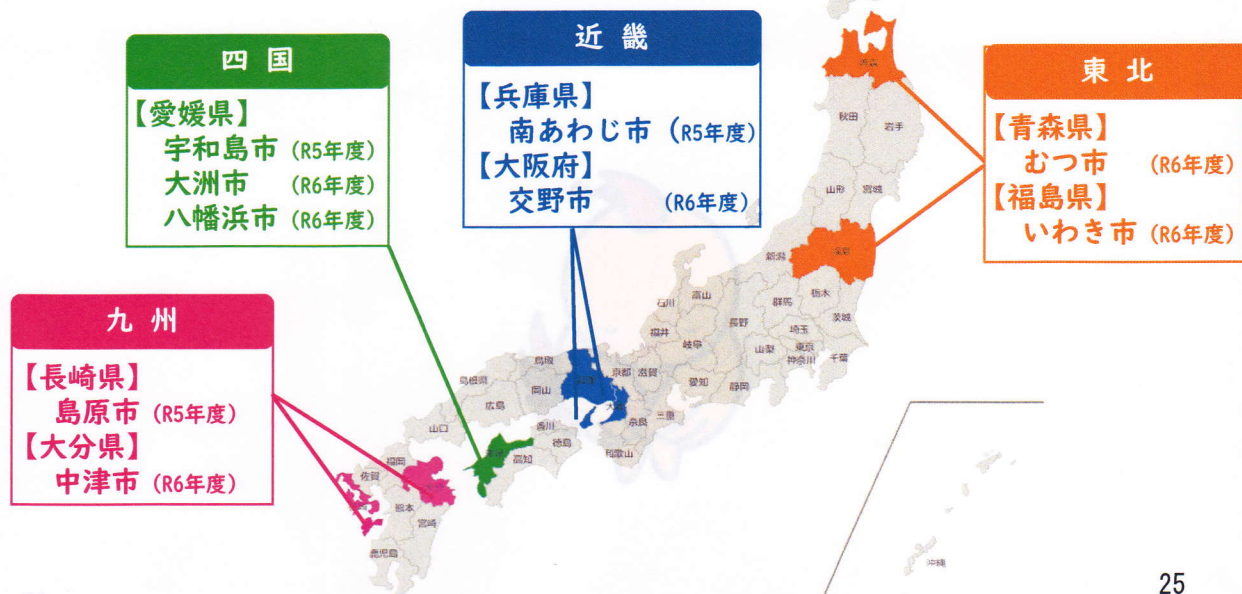
令和5年9月28日

Copyright ©南あわじ市

24



9市 (17台)



25

誰一人取り残さない

防災・減災の実現

「死者ゼロ」を目指して

26

ありがとうございました。



ノおち廻り取入一第

現実の災賑・災助

ア」能目さ 「ロ」答取」